

昇降機保守点検業務実施要領

以下に示す作業内容の POG(パーツ・オイル・グリス)点検について、昇降機に精通した技術者を月 1 回以上派遣し、常に良好かつ安全に運転できる状態を確保すること。

保守点検業務実施にあたっては、製造元に依頼すること。

①日本エレベータ製造(株)製

【ロープ式点検作業内容】

1 機械室

(1) 機械室内環境状態

- ア 機械室への通行及び出入りに支障がないことを確認する。
- イ 室内の清掃、室温その他屋内環境の良否を点検し、エレベーターの機能上又は保全の実施上支障のないことを確認する。
- ウ 手巻きハンドルの設置の有無を点検する。

(2) 巻上機、電動機、制動機

ア 巻上機

- ◆潤滑状態の良否及び油漏れの有無を点検する。油量不足の場合は補充する。
- ◆歯当たりの良否を点検する。歯当たり不良の場合は精密測定する。
- ◆回転時に軸受の音及び振動の異常の有無を点検する。異常がある場合は調整する。
- ◆網車のロープ溝の磨耗及びロープスリップの有無を確認する。

イ 電動機

- ◆運転状態の良否を点検する。運転不良の場合は調整する。
- ◆振動、及び温度の異常の有無を点検する。異常がある場合は調整する。

ウ 制動機

- ◆作動の良否を点検する。異常がある場合は調整する。
- ◆スリップの異常の有無を点検する。異常がある場合は調整する。
- ◆ブレーキシュー、アーム及びプランジヤーの作動の良否を点検する。作動不良の場合は調整する。

(3) 受電盤、制御盤

- ◆作動の良否を点検する。作動不良の場合は調整する。
- ◆端子の緩み及びヒューズエレメントの異常の有無を点検する。緩みがある場合は増締めする。

(4) 調速機、そらせ車

ア 調速機

- ◆音及び振動異常の有無を点検する。異常がある場合は調整する。
- ◆ロープ溝の磨耗の有無を点検する。

- ◆過速スイッチ及びキャッチの作動速度を測定し、その値が基準に適合することを確認する。

イ そらせ車

- ◆ロープ溝の磨耗の有無及び取付の良否を点検する。取付不良の場合は調整する。
- ◆回転状態の異常の有無を点検する。

2 かが内

(1) 運転状態

- ◆乗り心地、着床段差等の運行状態の良否を点検する。運行不良の場合は調整する。

(2) 操作盤、表示ランプ

- ◆作動の良否を点検する。作動不良の場合は調整する。
- ◆取付の良否を点検する。取付不良の場合は調整する。

(3) かが内照明、停電灯

ア かが内照明

- ◆球切れ及びちらつきの有無を点検する。球切れ又はちらつきがある場合は交換する。

イ 停電灯

- ◆点灯状態の良否を点検する。不良の場合は交換する。
- ◆床上で1ルクス以上の照度を30分以上維持できることを確認する。

(4) かが内部意匠

- ◆磨耗、発錆、腐食等の劣化の有無を点検する。

(5) セフティー、シュー

- ◆戸の反転動作機能などの作動状態の良否を点検する。作動不良の場合は調整する。
- ◆ドアシューの磨耗の有無を点検する。
- ◆取付の良否及び戸の隙間の適否を点検する。取付不良の場合又は戸の隙間が適当でない場合は調整する。

(6) 外部連絡装置

- ◆呼び出し及び通話の良否を点検する。呼び出し又は通話不良の場合は調整する。

3 かが上

(1) かが上環境状態

- ◆汚れの有無を点検する。汚れがある場合は清掃する。

(2) 戸閉開装置

- ◆戸の閉開状態及び閉開時間の良否を点検する。戸の閉開又は閉開時間不良の場合は調整する。
- ◆閉開機構の取付の良否を点検する。取付不良の場合は調整する。

(3) かが上スイッチ

- ◆作動の良否を点検する。不良の場合は調整する。
- (4) ガイドシュー、給油器
 - ア ガイドシュー
 - ◆取付の良否及び摩耗の有無を点検する。不良の場合は調整する。
 - イ 給油器
 - ◆給油機能の異常の有無を点検する。不良の場合は調整する。
 - ◆油量の適否を点検する。油量不足の場合は補充する。
- (5) かが枠支持部
 - ◆異常な振動の有無を点検する。
- (6) 上部リミットスイッチ
 - ◆取付の良否を点検する。不良の場合は調整する。
 - ◆作動の良否を点検する。不良の場合は調整する。
- (7) 各階ドアロック
 - ◆作動の良否を点検する。不良の場合は調整する。

4 乗り場

- (1) ホールボタン
 - ◆作動の良否を点検する。不良の場合は調整する。
 - ◆表示の良否を点検する。表示不良の場合は調整又は交換する。
- (2) インジゲーター
 - ◆インジゲーターの表示の良否を点検する。表示不良の場合は調整又は交換する。
- (3) 三方枠、ドア、敷居
 - ◆三方枠、ドアシュー及び敷居溝の磨耗、腐食の有無を点検する。
 - ◆取付の良否及び戸の隙間の適否を点検する。取付不良の場合又は戸の隙間が適当でない場合は調整する。

5 ピット

- (1) ピット内環境状態
 - ◆漏水の有無を点検する。
 - ◆汚れ及び異物の有無を点検する。
- (2) テンションプーリー
 - ◆走行中の異音の有無を点検する。不良の場合は調整する。
 - ◆ロープ溝の磨耗の有無を点検する。
 - ◆ピット床面との隙間の適否を点検する。
- (3) 緩衝器
 - ◆取付の良否を点検する。不良の場合は調整する。

◆スプリング又はプランジャーの発錆の有無を点検する。発錆がある場合は補修する。

(4) 下部リミットスイッチ

◆取付の良否を点検する。不良の場合は調整する。

◆作動の良否を点検する。不良の場合は調整する。

【機械室レス式点検作業内容】

1 機器類

(1) 巻上機、電動機、制動機

ア 巻上機

◆潤滑状態の良否及び油漏れの有無を点検する。油量不足の場合は補充する。

◆歯当たりの良否を点検する。歯当たり不良の場合は精密測定する。

◆回転時に軸受の音及び振動の異常の有無を点検する。異常がある場合は調整する。

◆網車のロープ溝の磨耗及びロープスリップの有無を確認する。

イ 電動機

◆運転状態の良否を点検する。運転不良の場合は調整する。

◆振動、及び温度の異常の有無を点検する。異常がある場合は調整する。

ウ 制動機

◆作動の良否を点検する。異常がある場合は調整する。

◆スリップの異常の有無を点検する。異常がある場合は調整する。

◆ブレーキシュー、アーム及びプランジャーの作動の良否を点検する。作動不良の場合は調整する。

(2) 受電盤、制御盤

◆作動の良否を点検する。作動不良の場合は調整する。

◆端子の緩み及びヒューズエレメントの異常の有無を点検する。緩みがある場合は増締めする。

(3) 調速機

◆音及び振動異常の有無を点検する。異常がある場合は調整する。

◆ロープ溝の磨耗の有無を点検する。

◆過速スイッチ及びキャッチの作動速度を測定し、その値が基準に適合することを確認する。

2 かが内

(1) 運転状態

◆乗り心地、着床段差等の運行状態の良否を点検する。運行不良の場合は調整する。

(2) 操作盤、表示ランプ

◆作動の良否を点検する。作動不良の場合は調整する。

- ◆取付の良否を点検する。取付不良の場合は調整する。
- (3) かご内照明、停電灯
 - ア かご内照明
 - ◆球切れ及びちらつきの有無を点検する。球切れ又はちらつきがある場合は交換する。
 - イ 停電灯
 - ◆点灯状態の良否を点検する。不良の場合は交換する。
 - ◆床上で1ルクス以上の照度を30分以上維持できることを確認する。
- (4) かご内部意匠
 - ◆磨耗、発錆、腐食等の劣化の有無を点検する。
- (5) セフティーシュー
 - ◆戸の反転動作機能などの作動状態の良否を点検する。作動不良の場合は調整する。
 - ◆ドアシューの磨耗の有無を点検する。
 - ◆取付の良否及び戸の隙間の適否を点検する。取付不良の場合又は戸の隙間が適当でない場合は調整する。
- (6) 外部連絡装置
 - ◆呼び出し及び通話の良否を点検する。呼び出し又は通話不良の場合は調整する。

3 かご上

- (1) かご上環境状態
 - ◆汚れの有無を点検する。汚れがある場合は清掃する。
- (2) 戸閉開装置
 - ◆戸の閉開状態及び閉開時間の良否を点検する。戸の閉開又は閉開時間不良の場合は調整する。
 - ◆閉開機構の取付の良否を点検する。取付不良の場合は調整する。
- (3) かご上スイッチ
 - ◆作動の良否を点検する。不良の場合は調整する。
- (4) ガイドシュー、給油器
 - ア ガイドシュー
 - ◆取付の良否及び摩耗の有無を点検する。不良の場合は調整する。
 - イ 給油器
 - ◆給油機能の異常の有無を点検する。不良の場合は調整する。
 - ◆油量の適否を点検する。油量不足の場合は補充する。
- (5) かご枠支持部
 - ◆異常な振動の有無を点検する。
- (6) 上部リミットスイッチ
 - ◆取付の良否を点検する。不良の場合は調整する。

◆作動の良否を点検する。不良の場合は調整する。

(7) 各階ドアロック

◆作動の良否を点検する。不良の場合は調整する。

4 乗り場

(1) ホールボタン

◆作動の良否を点検する。不良の場合は調整する。

◆表示の良否を点検する。表示不良の場合は調整又は交換する。

(2) インジゲーター

◆インジゲーターの表示の良否を点検する。表示不良の場合は調整又は交換する。

(3) 三方枠、ドア、敷居

◆三方枠、ドアシュー及び敷居溝の磨耗、腐食の有無を点検する。

◆取付の良否及び戸の隙間の適否を点検する。取付不良の場合又は戸の隙間が適当でない場合は調整する。

5 ピット

(1) ピット内環境状態

◆漏水の有無を点検する。

◆汚れ及び異物の有無を点検する。

(2) テンションプーリー

◆走行中の異音の有無を点検する。不良の場合は調整する。

◆ロープ溝の磨耗の有無を点検する。

◆ピット床面との隙間の適否を点検する。

(3) 緩衝器

◆取付の良否を点検する。不良の場合は調整する。

◆スプリング又はプランジャーの発錆の有無を点検する。発錆がある場合は補修する。

(4) 下部リミットスイッチ

◆取付の良否を点検する。不良の場合は調整する。

◆作動の良否を点検する。不良の場合は調整する。

② (株) 日立ビルシステム製

【機械室レス式点検作業内容】

1 機器類

(1) 巻上機、電動機、制動機

ア 巻上機

◆回転時に軸受の音及び振動の異常の有無を点検する。異常がある場合は調整する。

◆網車のロープ溝の磨耗及びロープスリップの有無を確認する。

イ 電動機

◆運転状態の良否を点検する。運転不良の場合は調整する。

◆振動、及び温度の異常の有無を点検する。異常がある場合は調整する。

ウ 制動機

◆作動の良否を点検する。異常がある場合は調整する。

◆スリップの異常の有無を点検する。異常がある場合は調整する。

◆ブレーキシューの良否を点検する。作動不良の場合は調整する。

(2) 受電盤、制御盤

◆作動の良否を点検する。作動不良の場合は調整する。

◆端子の緩み及びヒューズエレメントの異常の有無を点検する。緩みがある場合は増締めする。

(3) 調速機

◆音及び振動異常の有無を点検する。異常がある場合は調整する。

◆ロープ溝の磨耗の有無を点検する。

◆過速スイッチ及びキャッチの作動速度を測定し、その値が基準に適合することを確認する。

2 かが内

(1) 運転状態

◆乗り心地、着床段差等の運行状態の良否を点検する。運行不良の場合は調整する。

(2) 操作盤、表示ランプ

◆作動の良否を点検する。作動不良の場合は調整する。

◆取付の良否を点検する。取付不良の場合は調整する。

(3) かが内照明、停電灯

ア かが内照明

◆球切れ及びちらつきの有無を点検する。球切れ又はちらつきがある場合は交換する。

イ 停電灯

◆点灯状態の良否を点検する。不良の場合は交換する。

◆床上で1ルクス以上の照度を30分以上維持できることを確認する。

(4) かが内内部意匠

◆磨耗、発錆、腐食等の劣化の有無を点検する。

(5) セフティーシュー

◆戸の反転動作機能などの作動状態の良否を点検する。作動不良の場合は調整する。

◆ドアシューの磨耗の有無を点検する。

◆取付の良否及び戸の隙間の適否を点検する。取付不良の場合又は戸の隙間が適当で

ない場合は調整する。

(6) 外部連絡装置

◆呼び出し及び通話の良否を点検する。呼び出し又は通話不良の場合は調整する。

3 かが上

(1) かが上環境状態

◆汚れの有無を点検する。汚れがある場合は清掃する。

(2) 戸閉開装置

◆戸の閉開状態及び閉開時間の良否を点検する。戸の閉開又は閉開時間不良の場合は調整する。

◆閉開機構の取付の良否を点検する。取付不良の場合は調整する。

(3) かが上スイッチ

◆作動の良否を点検する。不良の場合は調整する。

(4) ガイドシュー、給油器

ア ガイドシュー

◆取付の良否及び摩耗の有無を点検する。不良の場合は調整する。

イ 給油器

◆給油機能の異常の有無を点検する。不良の場合は調整する。

◆油量の適否を点検する。油量不足の場合は補充する。

(5) かが枠支持部

◆異常な振動の有無を点検する。

(6) 上部リミットスイッチ

◆取付の良否を点検する。不良の場合は調整する。

◆作動の良否を点検する。不良の場合は調整する。

(7) 各階ドアロック

◆作動の良否を点検する。不良の場合は調整する。

4 乗り場

(1) ホールボタン

◆作動の良否を点検する。不良の場合は調整する。

◆表示の良否を点検する。表示不良の場合は調整又は交換する。

(2) インジゲーター

◆インジゲーターの表示の良否を点検する。表示不良の場合は調整又は交換する。

(3) 三方枠、ドア、敷居

◆三方枠、ドアシュー及び敷居溝の磨耗、腐食の有無を点検する。

◆取付の良否及び戸の隙間の適否を点検する。取付不良の場合又は戸の隙間が適当でな

い場合は調整する。

5 ピット

(1) ピット内環境状態

- ◆漏水の有無を点検する。
- ◆汚れ及び異物の有無を点検する。

(2) テンションプーリー

- ◆走行中の異音の有無を点検する。不良の場合は調整する。
- ◆ロープ溝の磨耗の有無を点検する。
- ◆ピット床面との隙間の適否を点検する。

(3) 緩衝器

- ◆取付の良否を点検する。不良の場合は調整する。
- ◆スプリング又はプランジャーの発錆の有無を点検する。発錆がある場合は補修する。

(4) 下部リミットスイッチ

- ◆取付の良否を点検する。不良の場合は調整する。
- ◆作動の良否を点検する。不良の場合は調整する。

付荷仕様部分点検

- 1 地震時管制運転装置(P波、S波3段閉じ込め時リスタート運転付)1~5号機
◆動作点検。不良時は調整する。
- 2 火災時管制運転装置……………1~4・6号機
◆動作点検。不良時は調整する。
- 3 停電時自動着床装置……………1~6号機
◆バッテリー盤の取付、配線、接続の状態を点検。不良時は調整する。
- 4 自家発管制装置……………1~6号機
◆動作点検。不良時は調整する。
- 5 車椅子仕様……………1~3・6号機
◆操作盤の動作点検。不良時は調整する。
◆鏡及び手摺りの取付の良否を点検。不良時は調整する。
- 6 音声合成装置……………1~3・6号機
◆動作点検。不良時は調整する。
- 7 群管理方式……………1~3号機
◆動作点検。不良時は調整する。
- 8 方向性乗合全自動方式……………4・5号機
◆動作点検。不良時は調整する。
- 9 監視盤……………一式
◆動作点検。不良時は調整する。